№2019-26　Date 2019･08

検査内容変更のお知らせ

拝啓　時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記の検査項目につきまして、検査の内容を変更させていただくことになりましたので
ご案内申し上げます。
先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

（ 記 ）

【項目名】： 一般細菌薬剤感受性試験

【変更日】： 2019年9月2日（月）受付分より

【変更内容】 判定基準ブレイクポイントの変更

コード	検査項目名	菌種群	（新）CLSI M100-S25			（現行）CLSI M100-S22		
			S	I	R	S	I	R
8206	セファゾリン（CEZ） 尿材料	*E.coli* *Klebsiella pneumoniae* *Proteus mirabilis*	≦16		≧32		—	
8206	セファゾリン（CEZ） その他	*E.coli* *Klebsiella pneumoniae* *Proteus mirabilis*	（≦2）	（4）	≧8	（≦2）	（4）	≧8
8243	セフェピム（CFPM）	腸内細菌科	≦2		≧8	≦8	16	≧32
8708	シプロフロキサシン（CPFX）	*Salmonella spp.* チフス菌 その他	（≦0.06）	（0. 12-0. 5） — 変更なし	≧1	— （≦0.06） ≦1	（0. 12-0. 5） 2	≧1 ≧4
8712	イミペネム（IPM）	*Acinetobacter spp.*	≦2	4	≧8	≦4	8	≧16
8728	メロペネム（MEPM）	*Acinetobacter spp.*	≦2	4	≧8	≦4	8	≧16
8735	ドリペネム（DRPM）	*Acinetobacter spp.*	≦2	4	≧8	≦1		
8736	リネゾリド（LZD）	*Staphylococcus spp.*	≦4		≧8	≦4		
8737	モキシフロキサシン（MFLX）	*β hemolytic-streptococcus*	≦0. 5	1	≧2	≦1	2	≧4

1. セファゾリンは≦4～≧64のMIC測定範囲であるため、MIC≦4と報告された場合は判定値が空欄になります。
2. ドリペネムの旧判定基準は、CLSIで判定基準のない*Pseudomonas*属菌（*P.aeruginosa*除く）、その他の菌種の判定基準はFDA判定基準が採用されていました。
3. シプロフロキサシンは≦0. 25～≧4のMIC測定範囲となるため、*Salmonella*属菌にて、MIC値≦0. 25と報告された場合は判定値が空欄になります。

【変更理由】

微生物自動分析装置VITEK2のバージョンアップに伴い、米国CLSIガイドラインM100-S22からM100-S25へ判定基準を変更させて頂きます。